

船場御坊 歴史と出会えるまちづくり船場城西の会 第207回定例会

■代表挨拶

■活動経過報告

- ・城下町まちあるき 2020-10-25 日
一般参加 56 名を得た。後日、参加の方から御礼とともに神戸・相楽園に残る船屋形についての情報を頂戴した。
- ・忘年会について
コロナ感染再拡大の傾向があり、市内での感染報告が相次いだことから本年度は中止とした。

■船場御坊楽市 2020-12-06 日

- ・11/21 に船場御坊幼稚園園児にコロナ感染との報道が出た。これを受けて開催の可否について出店より 2 件の問い合わせがあった。本谷さんに寺としての行事開催スタンスについて確認したところ、幼稚園はPCR検査の結果、全員陰性とのことで再開しており楽市の開催について現時点では問題ないとの回答を得たので開催の方向で考える。しかしながら、急激な情勢の変化には速やかに対応したい。
- ・出店の問い合わせが少なく、準備については当日朝でじゅうぶんと考える。
- ・開催広報については、報道のことや全市一斉清掃のことも考えてどうするかをこの場で議論して決めたい。

■船場御坊 除夜の鐘 2020-12-31 木

- ・前回決定した通りコロナ感染予防のため振舞いは行わない。
- ・薪は昨年度の残り分と教務所軒先にある伐採材を使用する。準備に人手が必要なのでよろしくお願いいたします。
- ・整理券は今回も最初の数十名に渡し、撞いた人に何番目に撞いたかがわかる紙を別途渡すようにする。
- ・整理券配布開始時刻は 11 時。集合時刻は振舞いの準備がなく火おこしのみとなるので 10:45 頃でよいのか？
- ・開催広報については、この場で議論して決めたい。

■大学院生（社会人・堺在住）からのアンケート依頼の件

兵庫県ヘリテージマネージャー世話人の沢田氏（県 0B）からの紹介で先日のウォークも参加された方からの依頼。

出席者 柴田武志 福田まり子 中山栄一郎 下山裕史 渡邊瑤子 原隆 伊藤大典 林叔子 塚本進介 森川格

資料 かわら版第 61 号

挨拶 中山副代表(柴田代表に)25 日実施の事業、まち歩きが実績になるように細心の注意でよろしく願います。

進行 下山事務局が行う。

城下町まち歩き(10/25・日)について

藤原先生が同行できなくなった。当日確定スタッフは柴田、中山、下山、原、森川、塚本満、渡邊。受付時は林、伊藤、塚本進、橋本は店にて温かい甘酒を用意する。広報ひめじ、本日の神戸新聞朝刊に告知記事が掲載された。スタッフは 9:00 に姫路駅に集合、マスク着用で密にならないように留意して、展望デッキにて班分けをして案内する。マイクは使わない。体温計と参加者名簿(電話欄付)は中山副代表、消毒液、旗と入会申込書は下山事務局が持参する。天気は良いようでコロナ禍ではあるが、参加者想定は前回の会議同様の最大 50 名として、保険加入、資料を用意した。

寄り道マップの増刷について

店、工房は閉店や内容のチェックがなく、姫路市に返す期限がきたので前回のままにした。

姫路城東側休憩施設整備事業関連イベントコンペについて

協力要請があった受託先グループが次点になったため、白紙とする。当選は三菱 UFJ グループ。

その他

- ・ 西国街道の城西地区東側、西側に連合自治会が説明板を設置することになった。
- ・ 除夜の鐘(12/31・木)について イベントは行うが振舞いは取止める。
- ・ 藤森家住宅の管理について 中山副代表が大谷文化財課課長と面談してきた。「伊藤渉外から中山に連絡をとるように依頼を受けていたが話す内容がなく、今に至ってしまった。必要な樹木剪定以外の管理ができていない。会からの申し入れは有難く今年度は道筋をつけるのが難しいが、建築文化財について全く止まっている状況、次年度は文化庁出向中の福田氏が戻る予定で何とか前に進めたいとのこと。管理や掃除の協力を申し入れた。」-を受けた。